# 福原ザ子

# 多摩川の魚道について

西谷

隆亘

ています。よろしくお願い致します。 ことになり、諸先輩を前にして、大変緊張し 緑爽会の暑気払い会でお話をさせて頂く 只今、ご紹介頂きました、西谷です。本日

ことになった次第です。 そして、昨年、緑爽会に入会させて頂きまし 2010年に日本山岳会に入会致しました。 た。という訳で、今日のこの会で、話をする 行・分水嶺路査山行への参加を切っ掛けに、 勤めて、その間、山登りはやっていませんで ませんでした。その後は法政大学に45年間 に参加しましたが、遭難があって上手く行き 目のカラコルム遠征隊(キンヤンキッシュ峰) 3年たった1965年に、TUSACの2度 中はTUSACで山登りを教わり、卒業後、 した。退職後、JAC東京多摩支部の公募山 を学んで、昭和37年に卒業しました。在学 私は、東京大学で土木工学分野の河川工学

最初、代表の松本さんから、「次の暑気払い 山の話 ります。

発 公益社団法人 日本山岳会 緑爽会 **3** 03-3261-4433 事務局 帰りのクライマ 途、ヨーロッパ 大樺太探検の帰 夏原寿一 1932年京 渡部温子

高橋健治

'13年8

• 9月合併号

行

**バラを持たせ** < ださ 本は健治の為 育て、健治と共に訪れた雪国 英訳独訳を成し遂げ、世界平 の人々を愛し『北越雪譜』の 留まり、遺児・エリザベスを の生涯を関係者が語ります。 和にも貢献した、ローゼ夫人 死去。その後半世紀を日本に 治は結核の為、1947年に 峰ヒュッテ建設を果すが、健 出会う。二人は結婚し、笹ヶ ドイツ娘のローゼ・レッサと ーでスキーの名 手高橋健治は、

京都大学学士山岳会・モアジョイ会

集に送られてきたのは差入れのワインの写真 配を失念。「これで何とかならないか」と、編

しかも中味はただのワインではない。宮内庁

「日本山岳会緑爽会」のラベルが貼ってある。

さんら長老の方々も元気に出席された。講演 を和やかに過ごした。国見利夫さん奥野道治 25日に開催され、暑い夏の午後のひととき

てしまったが、緑爽会恒例の暑気払いが7月

8・9月は合併号なので、報告が遅くなっ

和やかに暑気払い

の魚道に関するお話の内容は別に掲載する。 は新入会の西谷隆亘法大名誉教授。専門分野

事務局のミスで、暑気払いの記念写真の手

2本の赤い 司会 吉田理一 坪井靖子 (モアジョイ会) 芳賀孝郎 (元副会長 (JAC越後支部)

斎藤清明(京大学士山岳会

[緑爽会シンポジウム] 10月25日俭18時~ 申込 私が死んだら ₩ + 03-3395-0326 所 104号室 近藤緑

ACK

咄嗟に、「魚道のことなら、皆様にお話できる 居の外濠の浄化」の二つのことでしたので、 んですが…。」とお答えしました。そうしたら、 をする話題を持ち合わせていません。」と申し て貰えそうなものは「魚道開発・設置」と「皇 っていたことで、専門外の人にも興味を示し 上げました。ただ、私が定年前まで関心を持 山のベテランである緑爽会々員の皆様にお話 したが、「3年前にJACに入会した私には、 をしなければいけないと思いまして、考えま お電話を頂き、山岳会の会合なので、 の例会で何か話をしてくれないか?」という

> 池ダム。1963(昭和38)年完成。)があ 丸ダム(堤高30,3m、正式名:白丸調整 32) 年に完成しました。そのすぐ下流に白 量:1億8,540万㎡)が1957 (昭和 はありません。上流に小河内ダム(有効貯水 降水量1,720mmに較べると、多い方で 300mm~1,600mmで、日本の年間 万人の流域人口を有します。年間降水量は1, 口より62㎞)から下流の中・下流部は約1 の扇頂部に位置する青梅(標高150m、 配であることは一般に余り知られていません。 しかし、山間部から平野部に出ます、扇状地 口より138㎞)、常願寺川に次ぐ位の河川勾 で(水源地の笠取山:標高1,953m、 が、大きさは全国で50番目で、河川は急流 られた一級河川は全国で109水系あります めて、水系と呼ばれています。河川法で定め の河川は繋がっている本川、支川、派川を含 川は河川法でいう一級河川の一つです。一つ /2400の勾配です。中・下流に約425 河

利根川導水が完成し、現在の東京都の主要な 和39年に深刻な渇水があり、これを契機に 1964東京オリンピックが開催された昭

て頂きますので、宜しくお願い致します。 会の皆様には、自己紹介の積りでお話をさせ

ませんが、昨年、緑爽会に入会させて頂き、

ません。直截の山の自然や登山の話ではあり 砂や水質の問題が発生し、健全な川はあり得 した。実際、山の自然が健全でなければ、 日の標題で、お話をさせて頂くことになりま まあ、いいか。」という暖かい言葉を頂き、今 ことであり、山の自然との関わりがあるから、 しばらく間をおいて、「魚道なら、川に関する

土

はじめに、「多摩川はどんな川か?」、多摩

郎・大島洋子・島田稔・福原サチ子・夏原寿一・瀬戸英 渡部温子・奥野道治・鳥橋祥子・樋口公臣・中澤喜久 みきれなくなったのが、少し淋しい気がする その他差入れ多数。感謝しつつも、最近は飲 やかな昼食会ながら気分はまるで王侯貴族。 さん。アイデア溢れる差入れのお蔭で、ささ ドヤの先代は早大山岳部草創期の今井友之助 御用達で知られるサドヤのワインである。サ

国見利夫・松本恒廣・近藤緑・ 里見清子

系2割の二系統となっています。 水道水源は利根川・荒川水系8割と多摩川水

周辺の大名屋敷、特に西部の大名屋敷だけで 思っていたら、昭和49年の狛江地先の左岸 としての江戸市中の主要な給水範囲は江戸城 給水が目的だったようです。玉川上水の水道 発と江戸城(現在の皇居)の外濠・内堀への 三田用水などに分水しながら、 途中で野火止用水、千川用水や品川領用水、 江戸市中には給水しておりませんで、実際は うことになっています。しかし、 承応3年江戸市中の水路が完成した水道と言 水は承応2(1653)年に開削され、 うで、多摩川は洪水には安全な川のようです。 堤防決壊は耳目に新しい出来事でした、これ 水が江戸時代の水道として有名です。玉川上 には、降雨以外の複雑な原因が絡んでいたよ んが、小河内ダムがあるから、 多摩川と言えば、羽村から取水する玉川上 氾濫するような大洪水は滅多に起こりませ 途中の新田開 洪水は安心と 玉川上水け 翌

よしとするも

水流は急流で

と水の演出は

形状デザイン

れらの魚道の

碑が建っています。 アユ放流の発祥の地・ アユ放流事業となり、 す。最初は研究目的でしたが、後に本格的な コアユを放流したのが、アユ放流の始まりで で石川千代松博士が1913年6月1日養殖 きなくなりました。青梅市大柳河原・釜の淵 設に改良されて、羽村より上流に鮎が遡上で いて、鮎の獲れる川としても知られていまし 大悲願寺に立ち寄り、萩を贈った話も残って 達政宗が江戸滞在中に鮎漁をして、五日市 玉川の鮎を将軍家に献上したり、 明治時代に羽村堰が近代水道施 青梅市大柳河原に顕彰 全国に普及しました。

ンクリートに改修され、階段式扇型や階段式 昭和30年頃に中流部の多くの頭首工がコ

> 越流型、 型であり、 それらの魚道 が設置された。 は階段式扇型 の複合型魚道 ·階段式越流 いは、それら そ



観点からの者

魚類の遡上の

慮が足りない

(階段式越流型魚道)

魚道が設置されます。



昭和用水堰の旧魚道 (扇型・階段式の複合型魚道)

魚道の改良が る。これらの ように思われ

日野用水堰の旧魚道 (階段式扇型魚道)

川ではたくさんの遡上アユの姿が見られる程 が、下水道の普及で、最近は、下流部の多摩 魚の棲めない川と云われるようになりました されたように、中・下流部の多摩川は汚れ、 辿:「都市の滅ぼした川」(中公新書) 度成長期に向かう昭和30年代後半は加藤 下の川原は海水浴の賑わいでしたが、経済高 初め頃までは、夏場の日野のJR中央線鉄橋 方、 水質の面から見ると、 昭和30年代 で紹介

に回復してきました。

それを補償する施設が必要です。そのために、 往来が阻害されます。特に、 河川の途中に障害物(大きな段差)があると、 サクラマス、サケなど川から海へ、海から川 る阻害は人間の責任で、生態系が壊されます。 落下衝撃を受け、損傷することもあり、 遡上できませんし、また、降下する際にも、 を生活圏とする魚を回遊魚と呼んでいます 「なぜ魚道が必要なのか?」。アユや

を行き来する回遊魚には致命的な打撃であり 向に河床の段差が付き、水棲生物の上・下流 要な河川横断構造物の存在により上・下流方 工や床止工などの、河川利用や河川管理に必 首工)と水道用取水堰、橋梁の護床工、 への移動が妨げられる。特に、淡水域と海域 上流のダム、中・下流部の農業用水堰 床固 頭

# 環境の変化と河川行政の動き

川づくり』に取り組むことになった。 交流会」を切っ掛けに、建設省は『多自然型 国際シンポジウム「スイスと五十崎町・川の 昭和63年(1988)年10月に開催した 未来に引き継ぐ石1個提供運動」を展開して、 が昭和61 (1986) 年「美しい小田川を 愛媛県五十崎町の「町づくりシンポの会」

進モデル事業

委員会の課題であった。

ののぼりやす い川づくり推

始まった「魚 成4) 年から

である。これで、河川環境への関心は急速な は最終的な目標は『魚の棲みやすい川づくり』 業」が始まった。『魚ののぼりやすい川づくり』 づくり』について」という通達が建設省から 「魚ののぼりやすい川づくり推進モデル事 1990 (平成2) 年11月 『多自然型川 翌年、1991 (平成3) 年11月

> 年の河川法改正で義務づけられている。 魚道を設けることが、 越えるのを助ける施設として、必要な箇所に 広がりを見せ、現在では、河床の落差を乗り 環境に配慮した平成9

### 推進モデル事業 多摩川における 「魚ののぼりやすい川づくり

人工工作物によ

海川

村の両取水堰は都・水道局、 置・管理する役所が実施することにした。 の魚道設置や改良は各河川横断構造物を 念頭に、多少の問題はあるけれども、アイス 第Ⅰ期を先行する。流程毎の魚道対象魚種の 期とし、小河内ダムより上流は第Ⅱ期とし、 進モデル事業」の委員会を発足させ、 などが検討され、アユとサクラマスの遡上を 上・降下可能性のチェック、推奨される魚道 選定、各河川横断構造物の魚道の有・無と遡 の魚道設置の基本方針を決めた。 河川事務所は「魚ののぼりやすい川づくり推 上流の白丸魚道だけは、国土交通省が担当し 多摩川本川は河口より小河内ダムまでを第1 ハーバー型魚道設置を基本方針とした。 (頭首工)は都・労働経済局農林水産部が、 1992 (平成4) 羽村の二つの床固工は国、 年に国土交通省・京浜 その他の用水堰 すなわち、 小作と羽

ので、説明を省略致しますので、魚道の大ま かな種類は、付図を参照して下さい。 各魚道の機能と構造の詳細は専門的過ぎる

と魚類の遊泳力の関係。5. すために必要。4. 道上流端のプールの深さー 発見し易さ。 2. 魚道下流端の落差。 従来の魚道の主な問題点 魚道勾配 魚道維持管理 1. 外敵から身を隠 魚道内流速 魚道位置 3 魚

### 多摩川のいくつかの河川横断構造物の魚道

多摩川本川

白丸ダム………アイスハーバー

小作取水堰………全面越流型

羽村取水堰……ハーフコーン

第2床固工……アイスハーバー

第3床固工……アイスハーバー

JR五日市線多摩川橋梁

秋川右岸から合流

昭和用水堰……ハーフコーン

日野用水堰………ハーフコーン

JR八高線多摩川橋梁……ハーフコーン

JR中央線多摩川橋梁……ハーフコーン

浅川右岸から合流

四谷本宿床止工……ハーフコーン

京王線多摩川橋梁………

大栗川右岸から合流

大丸用水堰…アイスハーバー + ハーフコーン

二ヶ領上河原用水堰………

小田急線多摩川橋梁

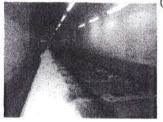
二ヶ領宿河原用水堰………



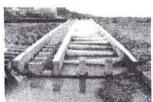
白丸ダム



アイスハーバー型魚道 (白丸ダム)



アイスハーバー型魚道 (白丸ダムのトンネル内部の魚道)



アイスハーバーとハーフコーン (大丸用水堰)



ハーフコーン型魚道 ・ (昭和用水順)



ハーフコーン型魚道 (羽村取水堰)

代表的な魚道

ける場所にある場合は注意を要する。

7

イスハーバー型魚道が容易に人が

に伴う問題で日本社会共通の問題で

魚道の構造上の問題である。

以上の点を踏まえて、

筆者の経験

から、

道を考える時

に必要な事柄を末尾の

参考に

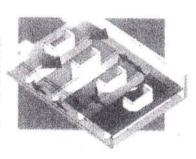
j

に纏めておきましたので、

### アイスハーバー型

この施道は、角道の中央部に非疑点 部かあり、両側の越近部分の下に基 孔があります。強道中央部の水が越 高しない部分の下流側では、流れが 便やひな水路が確保され、角が休息 てきるようになっています。

水量の環境に余り対応できず、潜孔 や上砂で結まり続い欠点もあります



差が拡大するが、

それが放置されている例が

3

は2.

と同様で、

4. 盐砂

堆積が放

れたままになっている。

のの

魚道勾配

では1

/10以

下が

目安とされ

てい

は

維持管理が漁業組

合の会員

入り

口と河床に段差が

かでき、

経年変化で段

水流を阻害する』という固定観念があり、

ら魚道は左右岸寄りに設置されてきた。

魚道下流端の河床が洗掘を受け、

魚

を遡上するものい

また、

『魚道の存在が洪

については、『魚は左右岸の流

れの

などが挙げられる

組合員の高齢化

のゴミや土砂

の堆

積の除去。

6

の落

下の際の危険。

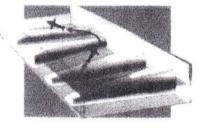
7.

その

### ハーフコーン型

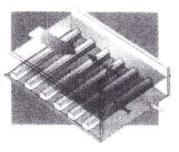
この第項は、フール間の隔壁 (編社・か牛円運営形状で、急低を さまおきし逆転ごせることでその間に非越東端:休棚場所・を 形成させています

点下断額が常に三角形となることで、ある程度企業が変化して も、発達に強弱を形成できること、水の企業が斜面と円錐柱で 構成されることで通過線の各下衝撃を防止、無適内の推構主な が構定され場いことで開塞を防ぐ特徴もあります。



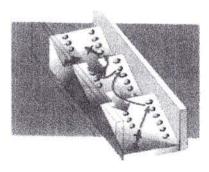
### 緩勾配水路型

この無道は、ある勾配の水路 が連続し、点れに連続を持た せた無道です。局所的な止水 躯なしに構造部を連続させて 動か移動し切いような工夫を したものです



### 粗石付斜曲面型

この倫道は 勾配を減くし 施 直底部に下点側に僅みのある相 むを設けることにより 水流に 対して角の体盤場所を設けたも のこす



## 魚道のポイント

# ①魚が遡上する澪筋にあること。 魚が魚道を見付け易い位置にあること。

道の過去の航空写真を重ね合わせて探すと できる中・低水位の安定した澪筋を当該河 水上の安全については2一②の項参照) を見出し、その位置に魚道を設置する っても、河床の経年変化を見て、いい澪筋 沢筋は高水時のものではなく、魚の移動 河道の左右岸に拘らず、河川主流線であ

下流側に突出していないこと ②魚道の下流端が河川横断構造物に対して

遡上する魚は本能的に流れの下流方向に

してはならないのである。多くの魚道の入 道下流端を河川横断構造物の下流に突き出 魚道入り口に辿り着けないことになる。魚 川横断構造物に沿って右往左往するだけで 途上で本能的に流れを下降しない魚は、河 が河川横断構造物より下流にあれば、遡上 路を探すことになる。その時、 物を横方向に移動しながら上流へ向かう経 り口を見つけることは左程簡単ではない。 造物で行く手を遮られた魚は河川横断構造 魚道入り口を見出せずに直接、河川横断構 べて狭いので、遡上する魚にとって魚道入 わち、一般に、魚道の間口は河川幅員に較 は魚の遡上の重要なポイントである。すな 魚道の入り口である魚道下流端の位置関係 したがって、河床横断構造物の下流端と 魚道入り口

③遡上する魚が感知できる流れの強さがあ は、何らかの対策を施す必要がある ある。已むを得ず、下流端に突き出す場合 して下流にあり、この点に関して無頓着で り口は河川横断構造物の下流端より張り出

ために流れの強さ(流量と流速)が必要で 前提として、遡上する魚が魚道を見つける 水路』を併設する。 ある。場合によっては、隣接して『呼び水 遡上する魚の遊泳に充分な水深の確保を

## 安全であること。

①人が魚道中に落水しても安全な構造であ ること。

る必要がある。 近し易い場所に、設置する場合には留意す アイスハーバー型のような魚道を、人の接 特に、人の背丈と同程度の水深を持つ、

②治水上、安全であること 可能性があり、非常に危険である。 合、潜孔に引き込まれ、溺死に至る事故の い流れの潜孔があり、通水中に落水した場 アイスハーバー型魚道は、隔壁下部に強

速されるのは現地で洪水時に観察されてい りむしろ望ましい方向に流れを作るし、 ために洪水流の実験や計算をされた例は少 エックされるべきであるが、今まで魚道の る。心配な場合には、実験や計算によりチ 道内部の隔壁により流れは抵抗を受け、減 魚道は導流堤の役割を果たすので、偏流よ と誤解されていることがある。洪水時に、 響で洪水流が偏流したり、加速したりする ならないことは言うまでもない。魚道の影 魚道の存在が治水上の安全を阻害しては

岸何れかの岸寄りに設置されている。 れているので、河川中央部を避けて、 治水上の安全を重視して魚道位置が選定さ か寄りを遡上するという固定観念の下に、 しかし、魚は岸寄りを遡上するとは限ら 既存の魚道の多くは、魚は左右岸の何れ

> 低水時の澪筋を選んで設置すべきである。 上する。魚道の位置は河道中央部であって も洪水流を阻害しないのであるから、中

3. 多様な水中生物が利用できること。 ①多様な魚類に対応できること。

ることにより多様な魚類の魚道の利用に有 由に選べる、多様な水位・流速の場所があ って、魚道内、特に隔壁越流部に魚類が自 魚の種類により遊泳力が異なる。したが

②多様な流量・水位に対応できること。 利になることは論をまたない。

定の設計とは矛盾する。水位変動があって のことと4-3の項で述べる魚道内水位一 も魚道機能が損なわれない工夫をする必要 我が国の河川は水位変動幅が大きい。こ

# 維持管理が容易であること。

れ、洪水後に堆積土砂が残らない構造であ する。しかし、洪水流によりフラッシュさ ているので、洪水時に魚道内に土砂が堆積 ①土砂が堆積しないこと。 我が国の河川の洪水流は流掃土砂を伴っ

こと ②魚道に堆積した土砂の排出が容易である

数多く見られる。 されて本来の機能を果たしていない魚道が 極めて困難な作業である。そのため、放置 重機の使えない狭い魚道では、その排出は 堆積土砂はアーマリングを起こしていて

③魚道内の流量・水位の管理が容易である

節装置(例えば、 の値に設計された魚道では、流量や水位調 魚道内を通過する流量やその水位を特定 ゲートの開度や堰板の高

さによるもの)で、河道流量・水位の変動

る多様な魚種や他の水中生物への対応はで 魚道内水位一定の魚道では遊泳力の異な なく、維持費が安いことが望ましい の装置の取り扱いが容易で、故障頻度が少 流速を調節することがある。その場合、そ に応じて、魚道内を通過する水流の水位や

きない。

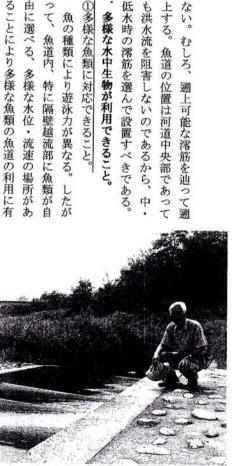
[緑爽会11月山行] 秋の奥多摩ハイク 御岳山から日の出山を経て吉野梅郷 11月14日 (木) 日帰り 青梅線御岳駅改札口午前8時30分 →御岳山→日の出山→蓼平神社-日向和田駅 約3時間半 25,000 武蔵御岳・五日市

044-966-9357

野猿峠から大塚山と七国山京王線長沼駅改 札 9 時集合。横山迄連絡を。03-3704-1687 [緑爽会9月山行]9月28日(土)日帰り

係

瀬戸英隆 · FAX



多摩川の魚道近くの筆者(撮影

山崎安治さん

国見

利夫

# 酒もこよなく愛した。 登山史に心血をそそいだ山崎安治さんは

礎石を作った功績は大きい。 戦下の悪条件の中で、後の日本ヒマラヤ隊の 第2次遠征隊に参加するなど、第二次世界大 役割を果す。 山岳部に所属、ここで積雪期登山で中核的な 学、昭和17年同大法学部卒業まで一貫して 昭和13年に早稲田大学第二高等学院に入 昭和15年には北朝鮮の冠帽峰

立病院で療養生活に入る。 の頃から弱っていた胸が更に悪化、横浜の国 やしい酒をあびる程飲んだと云う。軍隊生活 日刊スポーツに入る。戦争直後のことで、あ 当体を傷めていた。復員後は、創刊間もない 陸軍病院からだった。3年間の戦場生活で相 国に赴き20年の敗戦で復員したが、復員は 昭和17年早大を出ると、軍務について中

の私とは共に登ることはなかった。 戦中の昭和17年で終っているから、戦後派 に登っている筈だが、安治さんの登山活動は 安治さんと私は僅か6歳違い。普通なら共

日本山岳協会常務理事なども勤めている。 などを勤めたほか、東京都山岳連盟副会長 取組み、常務理事、 る安治さんの姿を見かけた人は多い。 も数冊出している。この頃神田古書店をあさ 窓』『山の序曲』……など次々に刊行し、訳書 33年の第一作『穂高星夜』から以降『劒の 史に目を向け、資料の散逸しない今だと昭和 関心は強く以来書斎の岳人となる。特に登山 私は昭和51年度から東京都岳連副会長職 出版と併せて日本山岳会の会務にも熱心に 戦後登ることはできなくなったが、山への 常任評議員、図書委員長

> 連活動を共にした。 についた安治さんの下で常務理事をつとめ岳

く頼む」。 ったか。今日は君にまかせるからな、よろし んからだ」と受話器を渡される。「会議は始ま えたところに、高橋邸の電話のベルがなる。 の依頼があった。高橋会長も私が総務担当理 出来ないので、同じクラブの後輩の私に出席 協議するため、会長の高橋定昌さんは正副会 定昌さんが電話を取る。「国見君、君に安ちゃ 事なので代理OKとなり正副会長会議に出席 した。会長と副会長二人と私が四人顔をそろ JACの図書委員会を召集していたため出席 長会議を召集した。あいにく安治さんは当日 昭和55年の春、都岳連の次期執行体制を

される。やはり安ちゃんだった。「いいか。今 安ちゃんからだろう。君出ろよ」と電話を渡 君に一任したからな。自由に発言してくれ」 やんからだ」。電話をとると「今日の会議は で電話は切れた。更に30分、またベルが鳴 電話のベル。定昌さんは「おい、国見君に安 会議は順調に進み、30分たった頃、また もう定昌さんは電話にも出ない。「また、

> 谷川新道を歩く。 殆ど寝る間もなく、翌朝小屋を出て蓬峠から が、同じように土樽山の家で夜を徹して飲み 前年やはり安治さん達図書委員会のメンバー 安治さん遭難の岩だ」と教えてくれた。この 口付近で、メンバーの一人が「この岩が山崎 日蓬峠から谷川新道に出て一の倉沢出合登り 先輩たちと高波隆男さんの接待で歓談し、翌 荘で開かれ、島田巽さんや渡辺公平さん達大 の自然保護委員会の忘年会が谷川岳の土樽山 正面に立ちはだかった大きな岩に顔面

はもう電話はかかって来なかった。 よって酒もりが始まったのだろう。そのあと おかしい。恐らく図書委員会が終って、例に 日は君にまかせたからな」。今度は少し呂律が

昭和52年12月17日~18日、 もう一つ。 まだ酔いのさめない新道歩 JAC

昭和50年、蛭ヶ岳頂上にて今西錦司氏と山崎さん (中央)

シンポジウム担当 近藤

このたび「私に2本のバラを持たせてください一高橋健治とローゼ夫人の 生涯」を準備するに当って、さまざまな人との出会いがありました。

前号の吉田理一さんの文章の中に、ローゼさんが湯沢の高半旅館で『北越 雪譜』を手にするくだりがあります。私はローゼさんと岩波書店との繋がり が何かあるような気がしていました。そんな時、坪井靖子さんから、ローゼ さんがよく布川角左衛門さんの話をしたと聞きました。かつての岩波書店を 代表する編集者です。ローゼさんは健治の没後、京都から出て来て法政女子 高の講師になります。たしか布川氏も法政の出身だったはず。

そこで、緑爽会に新入会された西谷隆亘・可江夫妻に大学の資料を調べて 頂いたところ、同じ頃に二人が大学で講師をしていたことがわかりました。

一方、山梨文学館には布川角左衛門の展示コーナーがあるので、聞くと子 息の布川謙さんが清里に住んでおられるとのこと。手紙を書いて「ロー レッサという名前をご記憶ですか」と訊ねたところ「戦後、建築制限で12 坪の家しか建てられない頃に、ローゼさんがエリザベスを連れてよく泊りに エリザベスが可愛くて妹のように思った。その後、自分は家を出たの で、ローゼさんの死もエリザベスがアメリカにいることも初めて知った」と。

ローゼさんが、まだ女子高の教室の片隅を借りて暮らしていた頃のことで しょう。そのうちに西谷さんから、当時のローゼさんの暮らしを綴った新資 料が届きました。法政女子学園年報VI(1959下)にローゼさんが「魔の山の という文章を書いているのです。生麦の高台にある女子高の辺りを 「魔の山」「ナポレオン丘」「喜望峰」と名付けて、苦難の中でも明るく生きよう とするローゼさんの逞しいこと。さあ、私もじっとしてはいられません。

院で死去。65歳。早すぎる死だった。 は安治さんの署名入りを大切に保存している いのは申訳ない。しかし、著書『日本登山史』 毎土曜はここに顔を出して一緒に酒を飲んだ る会で、私も安治さんの紹介で、ある時期、 午後、古い先輩が集まって飲みながら放談す この遭難の岩はJACでは長いこと「山崎安 を打ちつけ、ひたいを傷つけた。随分長い間、 治遭難の岩」として申し送られている。 ひたいにガーゼを当てていたのを覚えている。 昭和60年3月11日、 どうも山崎さんと云うと酒の想い出しかな JACの土曜会。神谷バー。 は毎土曜日の 北里研究所付属病

いだ山崎安治ここに眠る」と記されている。

千葉県笠森霊園の墓碑には、関根吉郎さん

「山を愛し、日本山岳史の発掘に心血を注

0)

# 「秋のシンポジウムのために」

ローゼ先生とモア・ジョイ会

モア・ジョイ会々長 山崎 宗城

せませんが、多分ローゼさんに会員名簿に住 な経緯でモア・ジョイ会員になったか思い出 私もドイツ語など聞いていました。どのよう さんのところへ勉強に来ていた人に交じって た。当時ローゼさんは英語やドイツ語を教え なったことがモア・ジョイ会との始まりでし にか会員になったのでしょう。 所・氏名など書くように言われて、 ていて、よく状況もわからないままにローゼ 遊びに来るように誘われ、時々訪ねるように いのところにあったモア・ジョイセンターへ た。彼女から新丸子駅から歩いて15分くら りました。その方がローゼ・レッサさんでし 外国人の婦人が立たれたのですぐに席をゆず 線に乗っておりました時に、目の前に大柄な パスに通っていた頃のことです。友人と東構 す。私がまだ慶応大学の学生で日吉のキャン 昭和35年か36年の頃だったかと思いま いつのま

皆で椅子から立って誓いの言葉(Pledge)を 今でも忘れないのは、ミーティングの初めに 唱和するのですが、次のようなものでした。 PIawを発行して会員に送っておりました。 会のミーティングを開いていましたし、会報 当時、毎月のように定期的にモア・ジョイ

"Definittion of Joy

and the world better is JOY and causes us to Love Life, our neighbor upward thoughts, that adds to our strength "Giving is Living Geben ist Leben" "Everything that gives nourishment to the 多分、当時の会員は皆この言葉を暗唱して

いるのではないかと思います。後年になって

いたのではないかと思います。 分活動報告や様々な予定や連絡や相談をして 生き方はまさに Geben ist Leben であった なと思うのです。この言葉に引き続いて、多 ローゼさんのことを思うとき、ローゼさんの

めていたかと思います。 大名誉教授)で、秘書役は伊中清子さんが勤 は現在も健在の寺尾邦夫教授(その後横浜国 れました。そのころはモア・ジョイ会の会長 で泳いだり、とにかくいつもハッパをかけら 谷川の水に入ったり、海で一気に対岸の岩ま は森の国民だ」の言葉通り、さらにローゼさ ことから、また本人の言うように「ドイツ人 海等へハイキングに出かけました。ローゼさ ちと皆で奥多摩や、丹沢や、箱根や、鎌倉の んは少々無茶で冒険心が旺盛なこともあって、 んは夫の高橋健治氏共々日本の山歩きをした ておりました。また、それらの外国の友人た ジョイの友人が日本に来て、モア・ジョイセ ンターに滞在したり、我々の家に泊ったりし 当時、世界のいろいろなところからモア・

すので、参照してください。 活動については「緑爽会報・115号」にモ あったと聞きました。その他のローゼさんの ア・ジョイ会の坪井靖子さんが書いておりま 世界各国のモア・ジョイ会員を訪ねたようで 折り紙など日本の文化を紹介しながら、また 世界親善講演旅行に出かけました。生け花や 伊中さんを伴ってアメリカからヨーロッパへ ローゼさんは1963年には一年をかけて アメリカでは鼻の骨を折る交通事故にも

ルートを使って応援しておりました。靖子さ ゼ先生自身の友人関係やモア。ジョイ会員の に行きたい青年たちをヘルプする活動もロー 支援をするだけでなく、日本から主にドイツ の会員や友人が日本に来日するときに何かと の一人ですが、モア・ジョイ会では外国から その坪井靖子(当時は山口靖子)さんもそ

> 留学してい ヘンの大学 る当時アー 女の夫とな ながら滞在 学校に通い し、後に彼 で確か看護 んはドイツ (左) と筆者 (中央) 1970年頃

を兼ねて数年滞在しています。 でも数名の女子がドイツに勉強とアルバイト れたものと思います。そのほか私の知る範囲 た坪井孝夫(モア・ジョイ会員)さんと会わ

もこれはローゼ先生の配慮だったのでしょう。 ア・ジョイ会員も随分と訪ねました。もっと ロッパに出張で出かける機会を生かして、モ とフランス語もマスターしたのですが、ヨー でスエーデン語も話せるようになりました。 ライターを覚え、ドイツ語も覚え、それが基 ツへ行くことを薦められましたが、母一人子 大学を卒業して国際機関に就職し、英国英語 モア・ジョイに行き手伝いをしながらタイプ 一人の私にはできませんでした。それでも、 私もローゼさんから一度イスラエル・キブ

るモリッツ・カーレさんを二度訪ねたことが 住所を訪ねあてたばかりの私はびっくりしま ランダの船乗りの夫と結婚されたこともあっ ビールを飲みながらの時でもあって、やっと て明るく大胆な夫人で、訪ねたときは仲間と から、びっくりしました。リーゼルさんはオ 姉のゼリーナさんの印象が、長女特有の静か 妹のリーゼルさんをオランダのヘムシュテー した。その後ボンにローゼさんの従兄にあた で思慮深い性質の方の印象があったものです デに訪ねました。リーゼルさん訪問のことは、 スご夫妻をボンに近いラインバッハに訪ね、 先ずローゼ先生の姉のゼリーナさんとハン

> だいたことを覚えています。 グレーテルさんの家庭の伝統のケーキをいた のビヤホールの後、郊外の自宅に伺い奥様の あります。背の高い大柄な明るい方で、ボン

リーマン夫妻には私の結婚式に出ていただい イ会の古くからの会員です。 宅に宿泊させてもらいましたが、モア・ジョ たり、その後ヨーロッパに出張の折によく自 ルジェ在住のベルナルト&パキータ・アシュ しく交信しているスイスのジュネーブ近郊モ 花束とカセットテープに吹き込んだローゼさ 八十歳の誕生日に、ローゼさんから頼まれた リーの国境を越えてスイスのルガーノのホテ ともあります。ローゼさんが敬愛して止まな んのメッセージを届けたのでした。現在も親 ルへ訪ねたこともあります。この時は彼女の いドクターアメリー・ランゲンさんを、イタ ア在住)の両親をデュセルドルフに訪れたこ アンドレア・シュヴァルクとしてオーストリ ドレア・ブットヴィルさん(現在は結婚して ジョイ会員の臨港病院々長の渡辺嘉造伊さん のお世話で病院看護婦として働いていたアン それから、日本に長期滞在で来て、モア・

なかったのです。 が、私たちに高橋健治の話をすることは殆ど 妻であることに誇りをもっていたようでした ポートコピーをいただいて読んだことぐらい 母様のシルビアさんが日本に来たときに横浜 て高橋健治さんの三高時代のドイツ留学のリ 見せていただいたこと、晩年に占い資料とし さんからは結婚間もないころローゼさんのお 植物生態学者と後日お聞きしました。ローゼ に上陸し、夫妻が箱根に案内した時の写真を は、戦前の「三高山岳部三羽鳥」と言われた か知りません。ローゼさんは故高橋健治の ローゼさんの夫君の高橋健治さんについて (緑友会会員)

と学習の秋、シンポジウムで会いましょう。 編集後記 ようやく秋になりました。スポーツ